

九州シール印刷協同組合が 「技術研修会」を開催

去る平成30年10月20日（土）に福岡市博多区「博多スターレーン」にて九州シール印刷協同組合が「技術研修会」を開催し、組合員及び関係者約200名が参加しました。

本研修会は、業界への顧客からのニーズ把握とそれに対応する最新技術や情報を学ぶために、組合設立の当初から毎年開催されており、30年以上の歴史を持ちます。

初めに坂本研一理事長の挨拶で開会し、冒頭の組合青年部会及び工場長会の活動報告の後に研修会となりました。研修では各メーカーの役職者又は技術者が説明者となり、各社が持つ最新の業界情報やメーカーの視点から見た業界の今後やニーズについて説明が行われ、出席組合員にとっては、自身の関わる分野の話は事業に

取り入れ、普段あまり関わりのない分野についてはこれからの事業展開の参考となる内容となりました。

研修会には他地域のシール印刷関連組合の組合員も参加しており、これらの参加者からは「この活気や規模感での研修会は九州以外ではほとんど見られない。九州地域組合員の連帯感があればこそだと思う。」との感想が聞かれるなど、九州シール印刷協同組合の結束力の高さが伺えるものとなりました。



挨拶する坂本理事長



研修会の様子



研修会の様子

組合概要

組 合 名：九州シール印刷協同組合
住 所：福岡市博多区博多駅前1丁目
18番15号
代表者名：理事長 坂本 研一